

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより No. 12(令和7年12月4日)

人権週間 「玉小学校のみんなが気持ちよく学校生活を送るために…」

12月4日から10日までの1週間は、人権週間です。1948年12月10日、第3回国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、毎年12月10日を「人権デー」と定め、日本でも、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と位置づけて、様々な取り組みを通じて人権意識の普及高揚が図られています。

玉小学校でも、様々な取り組みを通して、子どもたちの人権に対する意識の高揚を図っています。



【人権集会での一コマ①】

各クラスで、人権について考える授業を行い、その際、玉小学校のみんなが気持ちよく学校生活を送るための「玉小宣言」を考え、クラス代表の児童が発表しました。相手の立場に立って考え、行動にうつしていこうという気持ちのこもった宣言でした。

【人権集会での一コマ②】

運営委員会の子どもが企画した学年を超えて、自他を大切にする姿勢を育てることを目的とした異学年の友達との名刺交換の取組。

この他にも、「友達を助けたり手伝ったりする」、「友達の話をよく聞く」、「友達にふわふわ言葉を使う」といったことが実践できたら丸を付けていく「はなまるビンゴ」にも取り組み、楽しみながら友達や先生方とふれあうような企画も行っています。これらの人権の取組を進めながら、学校教育目標として掲げている「あふれる笑顔、きらめく瞳」がいっぱいの玉小学校にみんなでしていけたらと思います。

ちなみに、脚を痛め、杖を使用して歩いていたら、子どもたちから、「大丈夫ですか？」とか、「気を付けて歩いてね!」といった心温まる声をかけられました。早くも、成果が出てきているかもしれないと嬉しくなりました。

玉 小 宣 言

1年生：ふわふわことばで えがおいっぱいになろう

2年生：あい手の気持ちを考えたり

やさしい言ばをつかったりしよう

3年生：いじめがない

仲よく楽しく協力する小学校にしよう

4年生：相手の気持ちを考えて みんなで協力しよう

5年生：言葉づかいに気を付ける

6年生：みんなといっしょ

なかよし：やさしい心をもって

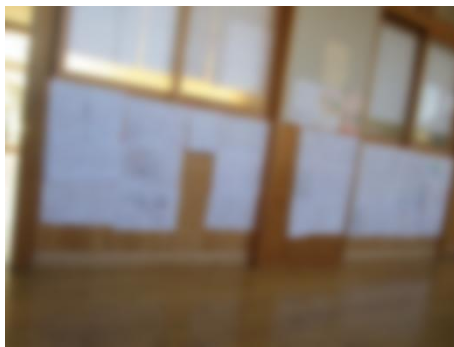
ちくちく言葉は使わない

第2回家庭学習がんばりウィーク

11月10日から16日までの期間、玉中学校区の小中学校で一斉に「家庭学習がんばりウィーク」に取り組みました。保護者の皆様には、声掛けや励まし、コメント欄への記入等、ご協力いただきありがとうございました。ご家族で、家庭における学習とメディアの時間を見つめ直したり、家庭学習の習慣化や充実を図ったりする一助にいただいたのではないかと思います。

1学期の実施時と平均値を比較すると、家庭学習に取り組んだ時間が1年生と2年生は増加傾向、他の学年は減少傾向にありましたが、学年ごとに設定した学習時間は、どの学年もクリアすることができていました。

3学期には、2月16日（月）から2月22日（日）の期間に第3回を予定しています。学習時間とともに、その内容や取り組み方といった質の向上も図っていかねばと考えています。



【花丸ノート】

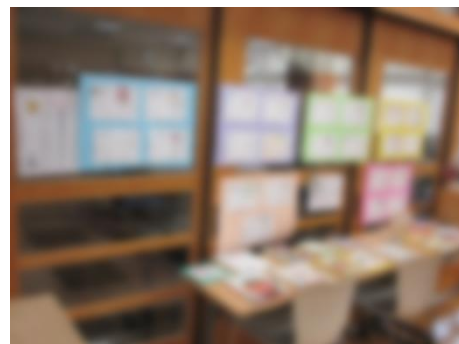
家庭学習でクラスメイトのお手本になる取り組みをした子どものノートを「花丸ノート」として掲示しています。各自の取組に生かしてくれたら…と気づいたら、花丸ノートが廊下まで大増殖していました！

みんなで盛り上げることができました 校内読書週間

「読書の秋」にちなんで、子どもたちがより多くの本にふれ、読書の楽しさを実感してほしいという願いのもと、図書委員会が中心となって、読書イベントを盛り上げました。

「読書ゆうびん」は、はがきに見立てた用紙に子どもたち一人一人がおすすめの本の紹介を書き、そのはがきを図書委員の子どもが配達して友達に届けるという取組です。友達からはがきをもらった子どもたちは、興味をもって内容を確認し、自身の読書の幅を広げようとしていました。

他にも、期間中の貸し出し冊数を1～4年生は5冊まで、5～6年生は6冊までと増やしたり、図書館にある本の中から好きな本を選んでしおりにイラストを描く「しおりコンクール」を実施したりする等、色々な形で本にふれることができる楽しい企画がいっぱいでした。



【しおりコンクール】

友達や先生の作品を展示しています。どの作品に投票しようか迷っています。
結果は、後日、「としょかんだより」で発表する予定です。

【読書ゆうびん】

先生方からも、はがきが届いています。イチ推しの1冊は見つかるかな？